



北光だより

児童養護施設
北 光 学 園
〒099-0702
北海道紋別郡遠軽町
生田原伊吹46番地3

「戦争と人権」

園長 堤 茂樹

人間が人間らしく生きるために持っている権利を人権と言います。人権という思想は西欧で生まれました。そして、それが明文化され宣言となったのが、1776年「アメリカ独立宣言」であり、1789年に起草された「フランス人権宣言」でした。いずれも、人々を抑圧する国や体制に対して戦いを挑む中で発表されたものです。

欧米だけでなく、多くの国に受け入れられるようになったのは第二次世界大戦後です。二度にわたる世界大戦、特に第二次世界大戦においては、ナチスのユダヤ人迫害、戦時における大量虐殺、その他様々な人権侵害や人権抑

圧が起きました。「人権の無視が人類の良心を踏みにじった野蛮行為をもたらした。」という反省から、「人権の保障が世界平和の基礎である。」という考え方が国連において主流となり、1948年の国連総会において、「すべての人間が人間として尊重され、自由であり、平等であり、差別されてはならないこと」(基本的人権尊重の原則)を定めた「世界人権宣言」が採択されました。

このように人権は、それを侵害し抑圧する者との戦争に勝利することによって確立し、二度の世界大戦の反省から世界に広がっていった歴史を持っています。しかし、ウクライナでは、今まさに人権が侵害され抑圧され続けています。今年2月22日ロシア軍がウクライナに侵攻して以来、多くの人々の命がミサイルや砲弾によって失われ、沢山の住居や工場、

学園目標

「心」、「体」、「行」の調和がとれ、心豊かでたくましく生き抜く子どもを育てる。

病院、学校などが破壊されました。占領された地域では、一般の住民が虐殺され、店や家から物資が強奪されました。ロシアが占領している東部や南部の地域では、ロシア語や通貨の強要などのロシア化が進められていると聞きます。ロシアではプーチン大統領の独裁が進むに従って、国民の人権が抑圧され侵害されるようになってきました。独裁者には他国の主権も人権も関係ないのでしよう。果たして、ウクライナはかつてのアメリカやフランスのようにこの戦争に勝利し、国家の主権と人々の人権を回復することができるとでしょうか。歴史の歯車が昔に戻らないことを切に願うものです。

さて、基本的人権は大人だけではなく、子どもにとっても大切なものです。世界を見ると、貧しい国では、家がなかった

り、十分な食事や医療、教育を受けられなかったり、誘拐されて売り飛ばされたり、そんな辛い思いをしている子どもたちが沢山います。大人に比べ弱い立場にある子どもの基本的権利が保障されることで、子どもの命が守られ、健やかに成長することが可能になります。子どもの権利は、1959年の国連総会で採択された「児童の権利に関する宣言」で明文化され、さらに1989年の国連総会で、世界の全ての子どもたちの人権の尊重と保護を目指した「子どもの権利条約」が採択されました。日本も1994年にこの条約に批准しています。

子どもの権利条約では、4つの権利(①生きる権利・・・住む場所があり、食べ物や必要な医療を受けることができるなどの命を守るために必要な権利②育つ権利・・・遊んだり勉強したりして、生まれ持った自分の能力をのばして成長していける権利 ③守られる権利・・・紛争などに巻き込まれたり暴力や搾取、有害労働などを強いられたりしないこと、難民になったら保護

されることなどが守られる権利 ④参加する権利・・・自由に意見を發表したり、グループを作ったりすることができ(る権利)と4つの原則(①命が守られて、自分の能力を発揮して成長していく環境―医療・教育・生活支援などを保証される。②子どもに関することが決定されて行われるときには、子どもにとって最善の利益を考える。③子どもは自己に関係のある事柄について自由に意見を表すことが出来、大人はその意見を子どもの発達に応じて十分考慮する。④全ての子どもは人種、国籍、性、意見、障がい、経済状況など如何なる理由でも差別されず、条例の定める全ての権利が保障される。)が定められています。子どもたちが健やかに成長するために、全ての大人は子どもの人権について理解し、それを尊重する必要があるの言うまでもありません。しかし、全ての大人が子どもに基本的権利があることを理解している訳ではないように思います。子どもの権利を知らずに侵害していることも多いのではないのでしょうか。子どもの時から人権について学び、正しい人権意識を

持つことが出来るように支援していくことが必要と思われれます。「CAP(キャップ)プログラム」という教育プログラムがあります。「CAP」とは、「Child Assault Prevention」(子どもへの暴力防止)の略で、CAPプログラムは、子どもがいじめ、虐待、体罰、性暴力など様々な暴力から自分の心とからだを守るための予防教育プログラムです。このプログラムでは、基本的権利は子どもたちが生きるために絶対に必要なものであると説明します。その中でも、特に大切な3つの権利が「安心」「自信」「自由」で、暴力とはこの大切な3つの権利を侵害する行為であるとされます。子どもたちはプログラムを通して、自分自身

が大切な存在であることを知り、自信と勇気を持つことが出来るようになります。人権についての知識を学び人権意識を高めることによって、何が危険か分かるようになり、自分と周りの人たちを守るための行動を取れるようになるということです。

人権は人間が人間らしく生きるために

生まれた思想です。人権意識の欠如した独裁者が起こした悲惨な戦争を見てみると、改めて人権意識を全ての人間が持つことで、自由かつ安全で安心して暮らせる平和な社会が作られるのではないかと思えます。同じように、学園という小さな社会においても、職員と子どもが人権意識をしっかりと持つことにより、学園がより安全で安心できる生活の場となり、子どもたちがさらに自分に自信を持って生き生きと暮らせるようになるのではないかと思えます。本園では、子どもたちに人権教育を行うとともに、職員には権利擁護と権利侵害防止について研修を実施することにしています。

■ホームの紹介

きずなホーム

リーダー N・K

今年度のきずなホームは、小学生一名、中学生一名、高校生三名の五人で

す。昨年度は七人でしたが、今年度は二人減り、また紋高生は普段は紋別の寮にいますので平日は三人しかおらず少しさびしいです。しかし、人数に関係なく毎日にぎやかな生活を送っています。

先日、きずなホームで1泊2日の旅行に行ってきました。斜里のペンションは貸し切りだったので安心して泊まりました。今回の旅行はできるだけ密にならないような場所をみんなでドライブしてきました。硫黄山やカムイワツカの滝、オシンコシンの滝など自然を満喫することができました。また、ドライブの最中に野生の熊と遭遇しました。熊牧場や動物園では見たことがありましたが、初めて野生の熊をあんなに近くで見たのでびっくりしたのとすごく感動でした。1泊2日とても良い思い出になりました。

コロナ騒ぎになってから、色々と制限があり、思うような生活がなかなか送れません。たくさんの経験をさせて下さっている職員の方や支援して下さいる方には感謝で一杯です。本当にありがとうございます。

しみや経験をみんなで探していきたいし、振り返った時に、ステキな思い出や経験を通して成長できれば良いと思います。職員の力を借りながら、今年も笑顔の一年になるようがんばりたいと思います。

しらかばホーム

リーダー S・S

しらかばホームは小学生一名、中学生二名、高校生三名と担当職員二名のホームです。

中学生は平日も休日も時間があれば外か体育館で運動をするスポーツ好きです。小学生はホームでテレビを見たり玩具で遊ぶことが多いです。

料理好きの子もいるので、調理実習には力が入っています。

しらかばホームは大きな畑でたくさんの野菜を作っています。少し大変ですが休みの日に草取りを頑張っています。やる時は頑張る個性豊かなホームです。

かえでホーム

リーダー R・I

かえでホームは小学生二名、中学生四名の元気なホームです。このホームはみんな優しくしてくれるホームです。賑やかで見ていると自然に笑ってしまえばかりです。

一人は本を読んだら止まらず集中力がすごいです。もう一人は勉強を頑張っていて沢山勉強しています。三人目は歌が好きでホームでも色々な曲を流してくれま。四人目は僕です。僕は人の話をよく聞いていますが、すぐに忘れてしまいます。小学生二人は喧嘩もしますが、仲良く遊んでいます。

みんなゲームも好きです。個性豊かな面白いホームです。こんなホームで過ごすのが楽しいです。

ほぷらホーム

リーダー M・M

ほぷらホームは小学生の男の子5人

です。5人集まると元気いっぱいです。みんな好きな遊びも同じことが多く、カードゲームが流行っています。お兄さんもカードゲームができるので一緒にできて楽しいです。体育館ではカタキをしたり、最近はバレーボールにも挑戦しています。

今みんな畑の草取りや収穫を協力して頑張っています。炊事さんに調理してもらったり、ホームで調理した物はとても美味しいです。

ひまわりホーム

リーダー M・U

ひまわりホームは小学生四名、中学生四名で生活しています。「賑やかで元気なホームです。

最近流行っていることは、お洒落をしたり、好きなアーティストのDVDを見ることがいつも盛り上がっています。

ホームでは調理実習もやっています。コロナの影響でなかなか出掛けられませんが、お弁当を作って町内で遠足をした

り工夫して楽しいことを見つけています。大変なこともあります。こんな明るいホームが楽しくて居心地が良いです。

ひめゆりホーム

リーダー U・O

こんにちは。ひめゆりホームです。

ひめゆりホームは小学生一人、中学生三人、高校生四人と年齢層の広いホームとなっています。全員歌を聴くことと踊ることが大好きで、音楽がかからない日は一日も無いと思います。又、気付いたらみんなでエクササイズをしています。ひめゆりホームの良いところは笑顔が絶えないところです。そして、歩くスピードと言われるほど元気が良いです。ひめゆりホームは受験や就職を控えている子が多いので笑顔を大切にし、自分の夢や目標に向かってホーム全員で前進していきたいです。一年間このホームで思い出を作ります！

「小田じい(小田島さん)の

山小屋で遊んで」

中三 S・M

私達は7月28日に小田じいの山小屋に遊びに行つて来ました。

山小屋に着くと小田じいが待っていてくれました。小雨が降っていたのでまずは昼食を食べました。小田じいのみそ汁を準備してくださっていたのでみそ汁とお弁当を食べました。みそ汁はなめこと豆腐ですごくおいしかったです。

その後は山の中でたくさん遊びました。ブランコやハンモックなど皆、楽しんでいました。特にハンモックは木と木の間につるしていたので普段乗ることがないので貴重な体験になりました。自然の中でのハンモックはとても気持ちよかったです。しばらく遊んだ後に小田じいの案内と説明を聞きながら山の中を散策しました。色々な種類のきのこを見ましたが、赤色や紫色、大きいものから小さいものまで初めて見るきのこばかりで驚きました。

紫色のきのこはかわいかったです。また、セミが抜け殻から出てくる所を見て、出てきたばかりのセミは黄緑色をしていて皆でびっくりしました。

小田じいの山小屋で遊んでいると、時間もあっという間に過ぎていきました。コロナウイルスの影響でなかなか山小屋に行けてなかったのでようやく行くことができて嬉しかったです。

「今度はキャンプファイヤーをやるう。」と小田じいが言っていたのでその時の楽しみです。

いつも私達が楽しめるアイデアで待っていてくれるので感謝しています。本当にありがとうございます。

「さくらんぼ狩り」

中一 H・M

7月23日にさくらんぼ狩りに行きました。佐藤果樹園さんが招待してくださり、増毛まで行きました。今年中学生になり初めてのさくらんぼ狩りでした。毎

年中生がお土産で頂いたさくらんぼを食べ嬉しかったことを覚えていますが、今年は実際にさくらんぼ狩りを体験させてもらい食べられたことが嬉しかったです。色々な種類のさくらんぼがありとても綺麗で、ブルーベリーも美味しかったです。昼食はお弁当を用意してくださっていて、ぶどうの木の所で食べました。素敵な場所で食事ができ心地よかったです。お土産にさくらんぼとブルーベリーを頂き、小学生が美味しいと喜んでくれたので嬉しかったです。

佐藤果樹園さんのお陰で良い経験ができました。夏休みの思い出になりました。いつも招待してくださり、美味しい物を送って頂き感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

感謝申し上げます

(四月一日〜七月三十一日)

○ポランティア

- ・小田島護様 山小屋招待
 - ・佐藤果樹園 佐藤善一様
- さくらんぼ狩り招待

【寄附・寄贈等】

(株)ながさわ様(美幌町)、株式会社 Daska&Desire様(茨城県)、社名渚みどり牧場内社名淵酪農振興会会長 石丸博雄様、(有)社名渚みどり牧場取締役社長 石丸博雄様、西塚牧場 西塚仁志様、岡田牧場 岡田拓也様、箭内牧場 箭内優貴様(遠軽町)、村崎美喜子様(斜里町)、救世軍遠軽小隊様(遠軽町)、花岡美和様(佐呂間町)、アキユート植めぐみ様(遠軽町)、高橋豊恵様(遠軽町)、遠軽南中学校長 小栗敬一郎様(遠軽町)、脇田素子様(横浜市)、矢萩政幸様(生田原)、生田原中学校長 太田依里様(生田原)、長谷川育子様(常呂町)、株式会社三恵社 和泉幸子様(愛知県)、ガトーロバ様(遠軽町)、木梨サイクル(株式会社 THE BEACH)様(大阪市)、JAL 伊藤信彦様(神奈川県)、ノルディックファーム様(生田原)、置田靖子様(北見市)、横山薫様(生田原)、高嶋弘三郎様(生田原)、長谷川清様(生田原)、ゼビオ北見店様(北見市)、蠣崎稔子様(北広島市)、谷津一彦様(遠軽町)、(有)ベレ出版 高橋一雄様(東京

都)、大田陽子様(山口県)、アフターケア事業全国ネットワークえんじゅ事務局(アフターケア相談所ゆずりは内)様(東京都)、佐藤敬子様(豊富町)、小田島護様(網走市)、横瀬兼二様(東京都)、食卓クラブ様(東京都)、生田原神社様(生田原)、ヘアモードスタイル 大江一恵様(遠軽町)、鈴木あさみ様(美幌町)、雲龍真弓様(遠軽町)、平田実様(深川市)、斉藤正七郎様(群馬県)、堤茂樹様(生田原)、株式会社ファーストリテイリングサステナビリティ部様(東京都)、吉野様、太田好子様(生田原)、米内山仁様(遠軽町)、(株)光陽社自習ノート事務局様(愛知県)、福井紗耶佳様(紋別市)、太陽興産(株)松本真尚様(北見市)、河本千香様(生田原)、コープさっぽろ様(北見市)、アオイケ電気様(生田原)、救世軍遠軽小隊 真鍋静一様(遠軽町)、森良子様(北見市)、柳孝稔様(生田原)、川畑早苗様(紋別市)、黒川圭子様(北見市)、丸山喜久男様(生田原)、田中憲一様(名古屋市)、松尾和康様(北見市)、内竹薫様(紋別市)、荻洲燃料店様(生田原)、佐藤善一様、静子様(増毛町)、松田八郎様(小樽市)、橋本正

子様(生田原)、二俣正光様(千葉県)、大泉勝義様(生田原)、ぽっぽや様(生田原)

【後援会費】

多賀憲雄様(生田原)、高橋秀人様(遠軽町)、佐々木正俊様(小清水町)、友重崇憲様(旭川市)、瀧本玲子様(遠軽町)、吉川産業(株)様(遠軽町)、大湧工業(有)様(湧別町)、小西工業(株)様(北見市)、(有)橋本建設様(生田原)、(株)三共後藤建設様(生田原)

【一般寄付金】

網走市女性保護の会様(網走市)、横瀬兼二様(東京都)、羽賀商店様(北見市)、株式会社マステック様(北見市)、青野シマ子様(生田原)、合同会社MKM代表社員 佐藤充重様(北九州市)、合同会社空を道として代表社員 佐藤彰洋様(東京都)、合同会社アプリコット代表社員 肥後剛様(埼玉県)、篠崎ひろみ様(神奈川県)、服部憲尚様(生田原)、橋本政司様(生田原)、米内山邦子様(遠軽町)

■行事予定

◇九月

一日(木) (遠)期末考査ゝ二日
 二日(金) (小一)見学学習
 三日(土) 北光まつり
 五日(月) (中)前期期末テスト
 六日(火) (故)湯浅正邦園長命日
 七日(水) 職員会議・給食会議
 八日(木) (紋)宿泊研修ゝ九日
 一〇日(土) 十五夜お月見
 一二日(月) (紋一)現場実習
 一三日(火) (小五)見学学習
 一四日(水) (遠)体育祭ゝ一五日
 職員会議
 一八日(日) 生田原神社例大祭
 二一日(水) 職員会議
 二四日(土) 日中想定避難訓練
 ふれあい・家庭通信
 二八日(水) 職員会議
 二九日(木) (中)前期終業式
 三〇日(金) (小)前期終業式
 (紋)マラソン大会

◇十月

一日(土) (遠)マラソン大会
 前期終業式
 三日(月) (小中)始業式
 職員会議
 五日(水) (遠)後期始業式
 六日(木) 日中想定避難訓練
 八日(土) 職員会議
 一二日(水) (故)横山園長命日
 一五日(土) 空瓶古紙回収
 一七日(月) (紋二)現場実習ゝ二八日
 職員会議
 一九日(水) (中)文化祭
 二二日(土) 職員会議
 二六日(水) (小)学芸会
 二九日(土) ふれあい・家庭通信

◇十一月

一日(火) (遠二)見学旅行ゝ五日
 職員会議
 二日(水) (中)全校参観日
 七日(月) (小三)見学学習
 八日(火) 職員会議・給食会議
 九日(水) (中)学力テスト
 一〇日(木) 日中想定避難訓練
 一二日(土)

◇十二月

一五日(火) (中)後期中間テスト
 一六日(水) 職員会議
 二四日(木) (遠)後期中間考査ゝ二五日
 二五日(金) (小)全校参観日
 二六日(土) 家庭・ふれあい通信日
 三〇日(水) 職員会議
 二日(金) (中三)学力テスト
 三日(土) (紋)学校祭
 七日(水) 職員会議
 八日(木) (小)たたら校園祭り
 九日(金) (中)せせらぎ発表会
 一〇日(土) 日中想定避難訓練
 一四日(水) (小三・四)見学学習
 職員会議
 一七日(土) クリスマス会
 二一日(水) 職員会議
 二三日(金) (中)冬季休業
 (小・遠・紋)冬季休業
 ふれあい・家庭通信
 大掃除期間ゝ二九日
 餅つき
 二八日(水) 帰省・ショートステイ開始
 三〇日(金)
 三一日(土) 年越しの会

◇一月

- 一日(日) 正月日課ゝ五日
- 一三日(金) 湯浅文治園長命日
- 一四日(土) 日中想定避難訓練
- 一六日(月) (中・紋)始業式
- 一七日(火) (遠)始業式
- 一八日(水) 職員会議・給食会議
- 一九日(木) (小)始業式
- 二五日(水) 職員会議
- 二八日(土) ふれあい・家庭通信

【基本理念】
親の心で子どもの自立支援
【ホームページ】
<http://www.hokkougakuen.jp>

子ども家庭支援センターオホーツク
電話 0158-45-3211
メール kodomo.ks.ohotsuku@wine
plala.or.jp
相談料無料。匿名でも結構です

北光学園在園数

(八月一日現在)

【定員】 四〇名

合計	その他	高校生	中学生	小学生	幼児	
17	0	3	6	8	0	男子
16	0	4	7	5	0	女子
33	0	7	13	13	0	合計

地域小規模児童養護施設在園数

(八月一日現在)

【定員】 六名

合計	その他	高校生	中学生	小学生	幼児	
0	0	0	0	0	0	男子
5	0	3	1	1	0	女子
5	0	3	1	1	0	合計